



■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)宇品神田5丁目ビル 新築工事	階数	地上15F
建設地	広島県広島市南区宇品神田5丁目340-8、342-3、343-3	構造	S造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	56 人
地域区分	6地域	年間使用時間	0 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年9月 予定	評価の実施日	2023年6月20日
敷地面積	545 m ²	作成者	土肥 裕範
建築面積	196 m ²	確認日	2023年6月21日
延床面積	2,372 m ²	確認者	土肥 裕範

外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 0.3 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★ 環境効率 BEE 環境負荷 L₆₂	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)			
Q 環境品質			
Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.4	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 1.8	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 1.0	Q のスコア= 1.8
LR 環境負荷低減性			
LR1 エネルギー LR1のスコア= 2.8	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.3	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 2.3	LR のスコア= 2.5

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 2.3		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 2.6	スコア= 1.0	スコア= 2.0
設計の計画段階に配慮した事項	設計の計画段階に配慮した事項	設計の計画段階に配慮した事項
////	/	/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される